

環境部における随意契約の実績 (令和5年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	環境整備課	環境教育(買い物ゲーム)によるごみ減量化推進委託業務	令和5年10月20日	1,579,050	(一社)沖縄リサイクル運動市民の会	沖縄県那覇市首里鳥堀町4丁目44番1号	第167条の2第1項第2号	<p>買物ゲームは、小学生を対象とした体験型の環境教育プログラムで、買い物の模擬体験を通して環境にやさしい買い物の仕方が学習できることから、ごみ減量化の推進にあたり効果的なプログラムとなっている。</p> <p>当プログラムは、(一社)沖縄リサイクル運動市民の会が特許を取得しており、他に実施できる団体がないため、当該法人を契約の相手先として選定し特命随契を行った。</p>	特命随意契約
2	環境整備課	令和5年度産業廃棄物処理に関する研修会運営業務	令和5年11月30日	1,793,000	(一社)沖縄県産業資源循環協会	沖縄県浦添市牧港5丁目6番8号	第167条の2第1項第8号	<p>令和5年7月28日に「令和5年度産業廃棄物処理に関する研修会運営業務」に係る一般競争入札を行った結果、1者からの応札があったが、2度の入札において落札がなく入札不調となった。</p> <p>業務内容の見直しを行い、同年8月31日に再度一般競争入札を行ったところ、前回の入札と同一の1者から応札があったが、落札がなく再入札に付したところ、入札辞退があり、入札不調となった。よって、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定に基づき予定価格の範囲内で随意契約とした。</p>	
3	環境整備課	令和5年度沖縄県海岸漂着物発生抑制対策検討・実施業務	令和5年12月8日	7,280,240	日本エヌ・ユー・エス株式会社・株式会社沖縄環境保全研究所共同企業体 ①日本エヌ・ユー・エス(株) ②(株)沖縄環境保全研究所	①東京都新宿区西新宿7丁目5番25号 ②沖縄県うるま市宇州崎7番11	第167条の2第1項第2号	<p>プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、これまでの実績を踏まえ事業展開ができる企画内容、業務計画等になっており、選定基準(満点の6割)を満たしていたため、契約の相手方として選定した。</p>	
4	自然保護課	令和5年度サンゴ礁保全再生活動促進事業	令和5年10月20日	17,534,000	(一財)沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2第1項第2号	<p>プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2者から応募があり、選定委員会において、企画提案内容、業務計画、実施体制等について審査したところ、左記業者が基準を満たしており、契約の相手方として選定した。</p>	